



365 days

さんむ  
Sammu

山武

市制施行20周年記念市勢要覧2026

Sammu City Profile 2026: 20th Anniversary of Establishment of the City



千葉県 山武市



## 海と緑に囲まれた山武市

千葉県東部に位置し、千葉市や成田国際空港まで約10～30km、都心まで約60km圏に位置する山武市。日本有数の砂浜海岸である九十九里浜のほぼ中央で、遠浅の海が約8kmにわたって太平洋に面しています。中央部には九十九里平野ののどかな田園地帯が広がり、丘陵地帯は下総台地の一角を形成し、農地や美林が連なっています。

稲作や野菜、果物の生産が盛んで、山武杉などの林産業、九十九里浜の海の幸もあり、自然の恵み豊かな地域です。また、観光リゾート地として海水浴やサーフィンなどが楽しめる地域資源もあります。圏央道の全線開通などにより、交通アクセスの利便性も向上し、さらなる交流・物流・観光の拠点としての発展が期待されます。

### 発刊にあたって



山武市長  
松下 浩明

私たちのふるさと山武市は、平成18年3月27日に旧成東町、山武町、蓮沼村および松尾町が合併して誕生し、今年で20年となります。これまで本市に関わり、お力添えを頂いたすべての皆さまに、心から感謝申し上げます。

九十九里浜から田園地帯、丘陵部に至るまで、多様な自然環境や恵まれた交通アクセス、豊かな風土のもと、本市ではさまざまな産業が生まれ、人々の暮らしが営まれています。この記念誌は、市制施行20周年を記念して、これまでの歩みを振り返りつつ、市が持つ多彩な魅力を多くの方々に知っていただき、愛着を深めてもらうとともに、市民一人ひとりの誇りの醸成につながることを願って作成しました。

将来にわたり残していきたい風景、地域に宿る伝統文化、そして今を生きる市民の表情。ページをめくりながら、皆さまの目を見て、心で感じてください。まちに息づくかけがえない日常の姿が、山武市の未来につながる息吹となれば、これほどうれしいことはありません。

### Sammu City – surrounded by the sea and greenery

Located in the eastern part of Chiba Prefecture, Sammu City lies approximately 10 to 30 kilometers from Chiba City and Narita International Airport, and is within about 60 kilometers of central Tokyo. Situated near the center of the Kujukuri Shoreline—one of Japan's most renowned sandy coastlines—the city faces the Pacific Ocean and has a gently sloping coastline roughly 8 kilometers long. The peaceful rural landscape of the Kujukuri Plain forms the central area, while the surrounding hills are part of the Shimosa Plateau, consisting of farmland and well-managed forests.

The area thrives on rice cultivation as well as the production of vegetables and fruits. It is also known for forestry, including the famous Sambu cedar, and for the abundant seafood provided by the Kujukuri Shoreline, making it a region rich in natural resources. Sammu City is also a resort destination that offers a wide variety of tourism resources, where visitors can enjoy activities such as swimming and surfing. Transportation access has improved significantly with the full opening of the Ken-O Expressway. The city is anticipated to further develop as a hub of exchange, logistics, and tourism.

### 目次

#### 【巻頭グラフィック特集】

#### 山武を彩る日々

海と空が織りなす青の世界	2
深緑の森と豊かな大地	6
ふるさとに輝く笑顔	10

#### 【特集】

#### 私たちが山武で暮らす理由

宮崎さん	14
「笑の会」の皆さん	15
清左エ門 鈴木さん	16
なごみ苺苑 浦野さん	17
栃ノ心さん	18
Natudio カリースさん	19
データでわかる山武の暮らし	20

第3次山武市総合計画	22
都市基盤の整備	23
暮らしやすい環境の整備	23
産業経済の振興	23
保健・福祉・医療の充実	24
教育・文化の振興	24
コミュニティ推進と行財政の効率化	24
行政・議会	25
四季の風景 山武彩時記	26
さんむの逸品	28
まちの歴史・文化財 悠久の記憶を辿る	30
山武市20年の歩み	32
山武市マップ	34
資料編	36

# さんむ Sammu 365 days

【巻頭グラフィック特集】 Front Graphic Feature

## 山武を彩る日々

このまちに暮らすと、多彩な風景に出会う。  
青く穏やかな海、緑に包まれた大地、太陽のように輝く笑顔。  
一つ一つの“彩り”をひもとくと、人々が生み出す日々の物語がある。

### The Diverse Colors of Sammu

Living in this town means encountering a rich tapestry of sceneries — a calm blue sea, lush green land, and bright, sunny smiles. Within each of these hues lies the everyday stories shaped by the people of Sammu.

## 海と空が織りなす青の世界

九十九里浜の美しい広大な砂浜に、白波が打ち寄せる。  
沖には波を捉えるサーファーの姿。  
美しい風景と穏やかな波は、人々の心をつかんで離さない。

### A World of Blue Woven by the Sea and the Sky

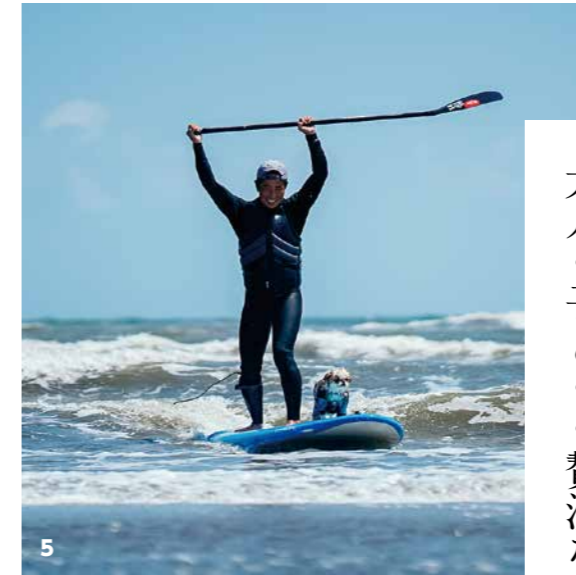
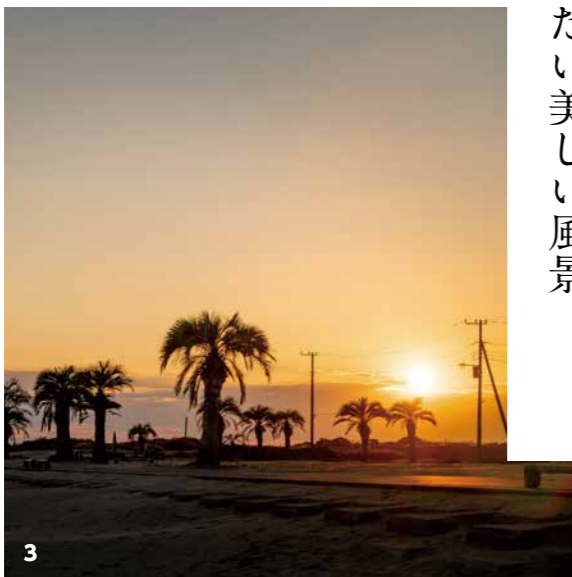
White waves roll onto the vast and beautiful sandy shore of Kujukuri Beach. Out on the horizon, surfers catch the waves. The stunning scenery and gentle surf captivate the hearts of all who visit.

(上) 広く白い砂浜が美しい海岸線  
(下・左から) 空と海の色が溶け合う 海水浴を楽しむ親子 南国を思わせるヤシの木

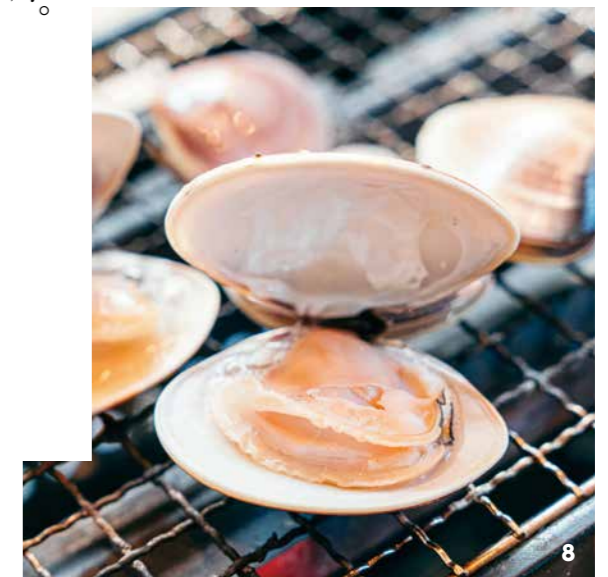




きめ細かい砂浜が広がる本須賀海岸。  
世界が認めた未来に残したい美しい風景。



九十九里浜は遊びの宝庫。  
大人も子どもも贅沢な時間が楽しめる場所。



さんま Sammu 365 days

南国を思わせるヤシの木が並ぶ本須賀海岸。風と波は白い砂浜に砂紋を描き、空と海は時間によってさまざまな表情を見せます。

本須賀海岸はビーチクリーン（海岸清掃）や小・中学校で行われる環境教育などのまちぐるみの取り組みが評価され、国際的な環境認証「ブルーフラッグ」を取得しています。ビーチクリーンには、サーファーや地元の人々など、多いときには150人程度が参加。主催する本須賀波乗り倶楽部代表の千葉淳哉さんは、「せっかく海に入るなら、子どもたちが裸足で走り回れるきれいな砂浜の方がいい。ごみを捨てる人がゼロになって、私たちの活動がなくなるのが理想です」と話します。

Motosuka Beach stretches out with its fine, smooth sand.  
It is a beautiful landscape recognized worldwide to be cherished for the future.

- 1 本須賀海岸のヤシの木
- 2 砂浜に描かれた砂紋
- 3 夕焼けに染まる本須賀海岸
- 4 ブルーフラッグを手にする本須賀波乗り倶楽部の千葉さん・橋詰さん

さんま Sammu 365 days

市内の海水浴場ではサーフィンやSUPなどのマリンスポーツを楽しむ人々が見られます。月に3～4回は本須賀海岸でサーフィンを楽しんでいるという横浜市在住の橋詰昌範さんは、「ビーチは広いですし、だれでも受け入れてくれる雰囲気が好きですね。元旦には海の上から初日の出を楽しんでいます」と話します。

県内最大級のプール「蓮沼ウォーターガーデン」は家族連れに大人気。多数のプールアトラクションがあり、海との行き来も可能です。帰り道には飲食店や道の駅に立ち寄り、食事やショッピングを楽しむことも。こうした時間も山武市ならではの贅沢な時間です。

Kujukuri Beach is a treasure trove of fun,  
where both adults and children can enjoy truly special moments.

- 5 愛犬とSUPを楽しむ
- 6・7 蓮沼ウォーターガーデンのアトラクション
- 8 市内飲食店で楽しめる焼きはまぐり

## 深緑の森と豊かな大地

心地よい風が吹き抜ける山々に、  
どっしりと根を張った山武杉が空へと枝を  
伸ばしている。  
美しい草花が四季を彩り、  
大地に実った恵みは人々に豊かさをもたらす。

**Deep Green Forests and Fertile Soil**  
In the mountains brushed by gentle breezes,  
sturdy Sambusugi trees stand firmly rooted, stretching their branches  
toward the sky.  
Beautiful grasses and flowers color the seasons, and the rich soil brings  
abundance to the lives of the people.

(右)  
真っすぐ伸びる山武杉  
(上から)  
枝を拾い集めて切る体験  
さんぶの森公園の桜  
真っ赤ないちご、見つけた！



さんぶ  
Sambu  
365 days

山武を彩る日々



古<sup>いにしえ</sup>から暮らしとともにあつた木々の広がり。  
人々と里山のこれからの付き合い方。



江戸時代、木材需要の高まりとともに林業が発展し、「山武杉」は良質な材木として広く知られました。しかし、林業の衰退で森林は荒廃。木々は病害に侵され、令和元年の台風では倒木被害が出ました。「人工林は人の手入れが必要」と話すのは、手つかずだった日向の森で“環境のつくりなおし”をテーマに活動するNPO法人CHARCOAL&AXEの佐瀬響さん。森林整備や森林環境教育に関わるほか、谷から木を引き上げる木遣り祭りなどを開催し、森と人との関係性の作り直しを行っています。「森は私たちの想像を簡単に超えてくる存在。手入れをすると多くの学びがあって楽しいですよ」

The local people's lives have long been linked to the forests.  
The relationship between people and the satoyama landscape, which bridges cultivated land with mountain domains, will continue into the future.

- 1 木漏れ日が差す山武杉の美林
- 2 酒を仕込む木桶の丸太を引き出す木遣り祭り
- 3 森林環境教育で真剣に話を聞く子どもたち
- 4 森が蓄えた水は谷津田を潤す



四季の草花を楽しみ、旬の味覚に舌鼓。  
肥沃な大地が豊かな食の恵みをもたらす。



草花が四季を彩る自然豊かな山武市。国の天然記念物に指定されている成東・東金食虫植物群落では、食虫植物のほかノハナショウブ、コバギボウシなど450種類を超える植物が自生しています。

山武市は、多様な農作物が育つ県内有数の農業地帯です。ねぎの産出額は県内トップ。甘くて柔らかいのが特徴です。生産者の平山修さんと美里さんご夫婦は「ミネラル豊富な土壌に加え、夏が涼しく冬が温かく気候に恵まれています。良いねぎを育てるため、最近はイワシを原料とした有機肥料を使い夫婦で試行錯誤しています」と語ります。大地と人々の努力が実りをもたらしているのです。

Delight in seasonal flowers and savor the rich harvests.  
Fertile land gifts the local people with an abundance of crops.

- 5 成東・東金食虫植物群落
- 6 食べ比べが楽しめるいちご狩り
- 7 採れたてのにんじん
- 8 ねぎ農家の平山さん夫婦



## ふるさとに輝く笑顔

お囃子の音を聞くと、ふるさとの記憶が蘇る。  
人々は豊かな暮らしを願い、祈りをささげてきた。  
その心は今も変わらず、ふるさとを愛する人々の笑顔が  
今日も絶えることなく輝いている。

**Smiles shining in our hometown**  
The sound of hayashi festival music brings back memories of the past.  
People have long offered prayers for a life of abundance.  
That spirit remains unchanged, and the smiles of those who cherish their hometown still shine brightly.

(左)  
金刀比羅神社春季例大祭の巫女舞奉納  
(上から)  
サマーカーニバルのダンスステージ  
金刀比羅神社渡御祭  
豊年を祈願する「虫送り」



さんま Sammu  
365 days

山武を彩る日々



古来より繰り返されてきた神への祈り。  
地域の平穏を願い、未来へつないでいく。



さんま  
Sammu  
365 days

地域の伝統が人々の手によって大切に受け継がれています。白幡八幡神社では毎年10月に「村祭り」が行われ、いざりばたで織られた白旗を東金の御殿山から掘り出した竹に結んで社前につるし、お竜頭の舞を奉納します。この神事は、源頼朝が戦勝祈願のため白旗を奉じたことに始まっており、それを知った徳川家康が東金の御殿山に鷹狩に赴いた際に竹を奉納したことから、今でも御殿山から区総出で竹を運んでいます。白幡八幡神社伝承文化保存会の藤田さんは、「子どもから大人まで役割分担して一連の神事を継承してきました。長く途絶えずに続けていることは私たちの誇りです」と語ります。

Prayers to the gods, a long tradition.  
Offered in hopes of peace in the community, both now and into the future.

- 1・2 白幡八幡神社村祭り「お竜頭の舞」と「旗つるし」
- 3 地域を見守ってきた浪切不動院
- 4 五所神社の祭礼



集い、触れ合い、笑顔があふれる。  
人々の活気が、山武の暮らしを彩る。



さんま  
Sammu  
365 days

産業まつりやさんむ苺まつり、さんぶの森オータムフェスタなど、一年を通してさまざまなイベントが開催されています。中でも華やかで盛り上がるのがサマーカーニバル。会場の蓮沼海浜公園には多くの出店が並び、ステージでは迫力あるダンスパフォーマンスが繰り広げられ、訪れた人々を魅了します。このイベントを企画した令和7年度実行委員長の鈴木章浩さんは、「見どころは華やかなサンバ隊の踊りと、フィナーレに海岸から打ち上げられる約1,500発の花火。たくさんの方に楽しんでほしいです」と話します。市民はもちろん、観光で山武市を訪れた人々の笑顔もあふれ、会場は活気に包まれます。

Gathering together, connecting with other people, and sharing goodwill.  
The liveliness of the community colors people's lives in Sammu.

- 5・6 サマーカーニバルのサンバ隊とフィナーレの花火
- 7 いちごスイーツが楽しめるさんむ苺まつり
- 8 九十九里ビーチドッグフェスティバル

【特集】

# 私たちが山武で暮らす理由

海・山・里が織りなす豊かな自然に恵まれ、都内へのアクセスも良好。さらに、子育てしやすい環境が整った山武市。このまちで暮らす移住者と定住者の6つのストーリーを紹介。山武で暮らす理由をインタビューすることで、山武の魅力が見えてきます。

Six stories of newcomers and long-time residents who call this city their home. Interviews on their reasons for living in Sammu reveal the city's unique charms.

Live in Sammu  
01

## 成田国際空港内に勤務する宮崎さん

子どもたちへのびのびと育ててほしいから。



宮崎兼多さん・弥和さん夫婦は、2024年に弥和さんの実家がある山武市に新居を構え、翠杜<sup>あざみ</sup>さんと翔瑠<sup>はるか</sup>くんを育てています。二人の職場は、成田国際空港の情報インフラを担う空港情報通信株式会社。通勤時間は30分ほどです。「働きやすい職場ですし、飛行機や空港が好きなので楽しいです」と二人は話します。

山武市の魅力は「都内へも行きやすく、自然やレジャーも楽しめる“ちょうどいい田舎”」と話す二人。休日は庭や近くの公園で子どもと遊んだり、友人とバーベキューを楽しんだりしています。兼多さんは、「広い庭ができて子どもと一緒に庭で遊んだりのんびり過ごしたりする時間も増え、以前より家で過ごす時間が豊かになったと感じています。移住希望者への補助金や子育てで支援も充実しており、山武での新しい生活に満足しています」と話しました。

**Mr. Miyazaki, who works at Narita International Airport**  
“Because I want my children to grow up in a free and happy environment.”  
Mr. and Mrs. Miyazaki say that the appeal of Sammu City is that it's “just the right type of countryside”—easy to get to Tokyo, yet rich in natural beauty and leisure possibilities. On their days off, they play with their children in their garden or at a nearby park, and enjoy barbecues with friends.

- ① 大好きな空港が職場
- ② 自宅の庭でバーベキューの準備
- ③ さんぶの森公園は遊具も充実

Live in Sammu  
02

## ピザ屋を営む「笑の会」の皆さん

仲間と笑って過ごせる今が一番幸せだから。



はまぐりやいわし、新鮮な野菜など、地元食材を使ったピザが自慢の「BaBaピザ」。平均年齢81歳の6人の「BaBa（婆）」たちがお店を切り盛りし、息の合ったチームワークでピザを焼き上げます。味はもちろん、その明るい人柄に惹かれて訪れるファンも少なくありません。

「趣味と一緒に楽しみたい」と2001年に立ち上げた「笑の会」。ボランティア活動や道の駅での惣菜販売を経て「自分たちのお店を持ちたい」という思いが芽生え、ピザ屋をオープンしました。「やってやれないことはない」がモットーで、新しい挑戦にも前向き。「『こんなことやってみたい』と話す、『いいね、やってみよう』といて一致団結します。仲間がいるから挑戦できるんです。みんなと話したり、ご飯を食べたり、笑って過ごせる今が一番幸せです」

**Members of “Sho no Kai” (Laughs and Smiles Group), who run a pizza shop**  
“The happiest time is now, sharing laughter with friends.”  
“BaBa Pizza,” famous for its pizzas made with local ingredients. The shop is run by six “BaBas” (grannies) with an average age of 81, who bake pizzas with perfectly coordinated teamwork. Many fans visit the shop, drawn by their bright and cheerful personalities.

- ① 平均年齢81歳の見事な連携プレー
- ② 熟々の焼きたてピザをお届け
- ③ 地元食材とチーズがたっぷり

Live in Sammu  
03

焼肉店を経営する鈴木さん

育ててもらった恩ある地を盛り上げたいから。



「おいしいお肉をリーズナブルに」をモットーに、県内外で焼肉店を経営する鈴木聡さんと江美さんご夫妻。生まれも育ちも山武市で、本店も市内にあります。社名や店名になっている「清左立門」は、昔からある実家の屋号が由来だそう。「山武に住んでいて困ったことがないんですよ。海の幸も山の幸もおいしいし、何より人が親切だし。六本木にも店舗がありますが、そこでの勤務を経て、改めて山武の良さを実感しました」。鈴木さんは「山武に恩義がある」と語ります。コロナ禍で経営が厳しくなった際は、地域の人々が毎日お弁当をたくさん発注してくれたおかげで乗り切れたと言います。

最近では焼肉店の他にエステも開店。「現在フランチャイズを含め13店舗を展開しており、今後も全国に店舗を展開していく予定ですが、拠点は山武に置き続けます。山武を盛り上げていきたいです」

**Mr. Suzuki, who runs a yakiniku restaurant**  
“Because I want to give back to and enliven the community that raised me.”  
With the motto “Delicious meat at reasonable prices,” Mr. Satoshi Suzuki runs yakiniku restaurants with his wife both within and outside the prefecture. His main restaurant is in Sammu City, where he was born and brought up. The company and restaurant name, “Seizaemon,” comes from the long-established name of his family’s shop.

- ① 自らも厨房に立って調理に携わる
- ② レーンでお肉を席まで届ける新システム
- ③ 従業員と和気あいあい

Live in Sammu  
04

脱サラして苺園を開いた浦野さん

海もあり、里山もあり、人が温かいから。



甘酸っぱいいちごの香りが広がるハウスの中で笑顔で接客するのは、なごみ苺苑の浦野和洋さん。都内での仕事を辞め、2015年に観光苺園をオープンしました。「農業大学の研修で市内の苺園にお世話になったのがきっかけで山武市を知り、ここで苺園をオープンしようと考えました。観光苺組合の人々には、農地の所有者を紹介していただいたり、栽培方法や肥料のアドバイスをもらったりとお世話になりました。みんな親切で温かいんですよ」

山武市の魅力は豊かな自然と人の温かさだという浦野さん。「海も里山もあって、星空もきれい。それでいて都心へのアクセスも良いのでとても暮らしやすいところだと思います。まちを良くしたいと思っている人が多いので、そういった人たちと一緒に山武を盛り上げたいですね」

**Mr. Urano, who left his office job to start a strawberry farm**  
“Because Sammu has the sea, the satoyama landscape, and warm, welcoming people.”  
In 2015, he opened a tourist strawberry farm, “NAGOMI THE STRAWBERRY GARDEN.”  
“We have the sea, satoyama landscapes, and beautiful starry skies. It’s also easy to get to central Tokyo, making it a very convenient place to live. There are many people who want to make the town even better. I’d love to work with them to enliven Sammu.”

- ① 「おいしかった。また来るね」と言ってもらえることがやりがい
- ② 赤く実ったいちごを収穫
- ③ 身近に自然が楽しめるのも魅力

Live in Sammu  
05

山武市に移住、ジョージアワインを広める栃ノ心さん

通ううちに「住みたい」と感じた場所だから。



かつて角界で活躍した栃ノ心剛史さんは、現在、駐日ジョージア大使館での仕事や、ジョージアワインの輸入・販売業を行っています。「大型犬を3匹飼っていて、全匹連れて泊まれる場所を探さずに見つけたのが、山武だったんです」。初めは拠点を東京に置いたまま土日だけ山武に通っていましたが、だんだんと「ここに住みたい」と思うように。「山武は魚も野菜もおいしくて、住んでいる人が温かい。ジョージアの田舎で生まれ育ったので、山や海に恵まれた山武の雰囲気が、自分の肌に合っている気もしました。自然の多いところで子育てしたいという気持ちもあり、こっちに移ろうと。ワインの会社も山武市内に移す予定です」  
「今後は市内にワイナリーをオープンし、ジョージアワインの普及と若者の雇用創出につなげたい」と話しました。

**Mr. Tochinoshin, who moved to Sammu City, and promotes Georgian wine**  
“The more I visited Sammu, the more I wanted to move here.”  
Tochinoshin Tsuyoshi, who was once active in the sumo world, now works at the Embassy of Georgia in Japan and is also involved in the import and sale of Georgian wine. “In the future, I hope to open a winery in the city and help promote Georgian wine while creating jobs for young people.”

- ① ジョージアワインを熱く語る
- ② 本須賀海岸を散歩
- ③ 現役時代

Live in Sammu  
06

英語やヨガを教えるカリスさん

自然に、「自分らしく」いられる場所だから。



20年以上海外で小学校教師をしていたカリスさん。2019年に夫と山武市へ移住しました。「長く海外で生活していたので日本文化への憧れが強く、山武で理想的な古民家を見つけて住み始めたんです。ここは自然が豊かで空が広く、食べ物がおいしい。生活に不便がなく、空港や都内へのアクセスも良好。私にとってちょうどいいまちです」  
「自分らしく自由に教えたい」という思いから、英語やヨガを教える教室・Natudioをオープン。幼児から大人までさまざまな年代の生徒が通っています。レッスンには楽しく自然に英語が身に付けられる工夫が満載です。「英語を学ぶと人生の選択肢が広がりますし、自分の内面の世界が広がります。英語でもしっかり自分の意見が言えて、自分らしく力強く生きていける人を育てたいです」

**Ms. Charise, who teaches English and yoga**  
“Because I can be myself here.”  
After spending more than 20 years abroad as an elementary school teacher, this lady moved to Sammu City with her husband in 2019. “After years abroad, I was drawn to Japanese traditional culture and began living in a kominka. It’s rich in nature here, the sky feels wide open, and the food is delicious. Daily life is convenient, and there is good access to other areas. For me, it’s just the right kind of town.”

- ① 楽しく学ぶ工夫がいっぱい
- ② 広い空を眺めながらヨガ
- ③ お気に入りのご自宅で

# データでわかる 山武の暮らし



山武市は、豊かな自然がありながら都内へのアクセスが良く、買い物や病院受診にも困らない便利なまちです。子育て支援サービスや移住・定住支援も充実しており、豊かな暮らしが実現できます。

**Data Snapshot: Life in Sammu**  
Sammu City is a convenient place to live, with both varied natural surroundings and convenient access to central Tokyo. Residents also enjoy easy access to shopping and medical services. With comprehensive childcare support and programs for relocation and settlement, Sammu makes possible a fulfilling lifestyle.



## ポイント1

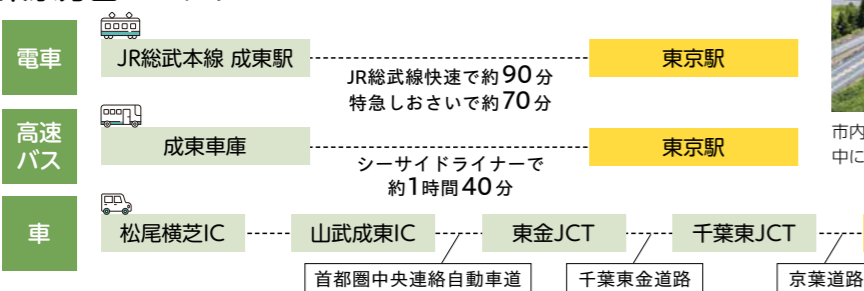
### 都内からのアクセスが良く、便利で暮らしやすい

A convenient and comfortable city to live in, with easy access to central Tokyo.

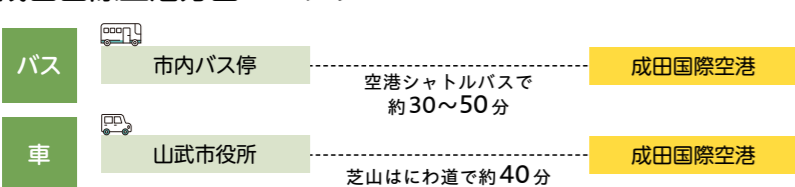


市内には松尾横芝ICと山武成東ICがあります。令和8年度中に松尾横芝ICから大栄JCTが開通する予定です

#### ●東京方面へのアクセス



#### ●成田国際空港方面へのアクセス



国道126号沿いにはたくさんの店があります

#### ●平均気温

16.8度

夏は涼しく、冬は暖かい穏やかな気候。降雪は年に数回で、海沿いはほとんど降りません。  
資料：気象庁

#### ●持ち家の平均住宅面積

127.28m<sup>2</sup>

東京都の平均は90.52m<sup>2</sup>です。また、山武市の持ち家率は88.4%(全国平均60.9%)、平均地価は1m<sup>2</sup>あたり13,000円(全国平均137,100円)です。  
資料：令和5年住宅・土地統計調査、令和7年地価公示

#### ●通勤時間

半数以上が30分未満

半数は市内で勤務し、半数は近隣市町村へ通勤しています。成田国際空港関連会社や、都内の企業へ通勤している方もいます。  
資料：令和2年国勢調査



#### ●お店の数

スーパー	ドラッグストア	コンビニエンスストア	ホームセンター
5店舗	8店舗	17店舗	3店舗

市内と周辺部(車で15分程度)で、日常生活に必要なものは大体そろいます。隣接する東金市や八街市には大型量販店があります。

#### ●病院

20カ所

18の診療科があるさんむ医療センターは、地域の中核病院としての役割を担っています。このほかにも19の個人医院があります。



市内にはJR総武本線とJR東金線が通っていて、成東駅、日向駅、松尾駅の3つ駅があるよ!



## ポイント2

### 充実の子育て支援サービスで、安心して子育てできる

Extensive childcare support services make for worry-free parenting.

#### ●高校生まで医療費

0円

18歳年度末までの子どもが、病院などで診療を受けた場合や薬を処方された場合に、保険診療の範囲内で医療費が助成されます。

#### ●子育て支援センター

6施設

子育ての相談ができ、親子で安心して遊べる施設です(一部は電話相談のみ)。

#### ●こども園・幼稚園・保育所

9園

こども園が5園、幼稚園が1園、保育所が3カ所あります。病気の回復期で集団保育が困難な期間は、病後児保育室で保育します。

#### ●都市公園

8施設

さんぶの森公園や成東総合運動公園など、レクリエーションや運動が楽しめる公園や緑地があります。



●小学校

●中学校

11校 4校

中学校の全学年と小学校の4年生以上の普通教室には電子黒板を設置し、タブレットを活用した教育を行っています。学童クラブを整備しており、保護者が就労等や疾病のために監護を受けられないときに、最長で午後7時まで利用できます。英語検定の年1回分の検定料の補助や、中学2年生から高校1年生を対象にニュージーランドでホームステイや学校生活を体験できるプログラムを用意しています。

#### ●高等学校

2校

県立成東高等学校と県立松尾高等学校があります。



### 特色ある子育て支援サービス

#### なかよし給食

こども園の給食は、アレルギーを持つ子どもと一緒に給食を食べることができるよう、アレルギーの原因となる食材をなるべく使わずに調理しています。



#### はびねす

はびねす(山武市子育て世代包括支援センター)では、保健師と助産師が妊娠・出産・育児に関する相談に応じています。



## ポイント3

### 移住者に手厚い支援

Generous support for new residents.

#### ●三世同居等支援補助金

最大75万円

市内に転入し、三世同居または近居を始める方に、住宅の購入、新築、建て替え、増築またはリフォームにかかる費用の2分の1(最大75万円)を補助します。

#### ●結婚新生活支援補助金

夫婦とも29歳以下  
最大60万円

夫婦とも39歳以下  
最大30万円

結婚をきっかけに新たに住宅を購入、増改築または賃借した際にかかる費用や、引越しにかかった費用の一部を補助します。※所得要件あり

#### ●移住支援金

2人以上の世帯で18歳未満の世帯員がいる場合

最大200万円

東京23区等から市内に移住する方(条件あり)への支援金です。単身世帯は60万円、2人以上の世帯は100万円(18歳未満の世帯員が同時に転入した場合100万円加算)支給します。



# 未来へ つなぐ まちづくり



中期的なまちづくりに関する政策を体系的にまとめた第3次山武市総合計画(令和5年度~8年度)。まちづくりの方向性を示す基本構想を踏まえ、6つの政策を推進します。

**The Third Sammu City Comprehensive Plan Building a Community for the Future**  
This plan (FY2023 - 2026) sets out a structured program of mid-term policies for community development. Founded on the Basic Vision, which outlines the direction of city planning, the plan advances six key policy initiatives.

## 基本構想 Basic Concept

- 海岸、田園、丘陵という豊かな自然環境を活かしたまちづくり
- 成田国際空港と圏央道ネットワークを意識したまちづくり
- 将来に渡って持続可能で魅力あるまちづくり

**A Basic Vision for Community Development that:**  
 ・ makes full use of the varied natural environment, comprising the coast, farmland, and rolling hills.  
 ・ leverages the presence of Narita International Airport and the Metropolitan Inter-Area Expressway network.  
 ・ remains sustainable and attractive over the long term.

## 重点分野 Priority Areas

①暮らしを支える 快適なまちづくり	駅周辺の利便性の向上 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用 市内における交通手段の確保 強靱化対策の推進	④だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	生きがいづくりと介護予防の推進 心身の健康管理の充実 医療体制の充実 次世代育成に係る家族形成の支援
②住みやすい環境と安全なまちづくり	地域脱炭素化の推進 担い手の育成・支援 森林再生の推進	⑤生涯を通じて人と人とのふれあい共に学びあえるまちづくり	教育環境の整備
③にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	経営体の体質強化・育成と市内消費の推進 工業の振興 成田空港経済圏の形成 魅力ある観光事業の推進	⑥市民と行政が協働してつくるまちづくり	市の魅力発信の強化 健全な財政運営 公共資産の適正化とファシリティマネジメントの推進 自治体DXの推進と市民サービスの向上

## 政策 1 都市基盤の整備 Development of Urban Infrastructure 暮らしを支える快適なまちづくり

暮らしを支える都市基盤整備として、道路・公園・駅周辺の整備や公共交通網の構築により快適なまちづくりを進めます。また、地域防災力の向上と強靱化対策により、災害に強いまちづくりを推進します。

**Creating a Comfortable City that Supports Daily Living**  
We will promote the development of a comfortable urban environment by improving roads, parks, and areas around stations, as well as by building a public transportation network. We will also advance efforts to create a disaster-resilient city.

### 主な施策

- 地域核をネットワークする都市整備の推進
- 持続可能な公共交通網の整備推進
- 災害に強い強靱なまちづくりの推進



## 政策 2 暮らしやすい環境の整備 Developing a Comfortable Living Environment 住みやすい環境と安全なまちづくり

自然環境にやさしいまちに向けて脱炭素・循環型社会の形成を行うとともに、生活環境の美化に取り組みます。また、犯罪や交通事故に巻き込まれない、安全・安心のまちづくりを進めます。

**Building a Livable and Safe City**  
We will work to build a decarbonized, recycling-based local economy while also improving the cleanliness of the living environment. We will also advance initiatives to build a safe and secure city.

### 主な施策

- 生活環境の充実
- 脱炭素・循環型社会の形成
- 上水道の充実
- 防犯・交通安全の推進



## 政策 3 産業経済の振興 Promotion of Industry and the Economy にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり

農業の担い手育成や森林再生、中小企業や工業の振興に取り組み、地域と経済の活性化を図ります。また、成田空港の機能強化に伴う就職支援や、イベント開催、地域資源を活用した観光施策を推進します。

**Creating a Vibrant and Lively Community**  
We will promote the revitalization of agriculture, forestry, fisheries, and the local economy, and will also promote tourism policies that make use of local resources.

### 主な施策

- 農林水産業の振興
- 商工業の振興と地域経済活性化
- 観光の振興



政策

## 4 保健・福祉・医療の充実 Enhancing Health, Welfare, and Medical Services

### だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり

年齢や障がいの有無にかかわらず、だれもが安心して健康に過ごせるまちづくりを進めます。また、子育て支援を充実させ、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを行います。

**Creating a Community Where Everyone Can Live Securely and Meaningfully**  
We will promote the development of a city in which everyone can lead a secure and healthy life. We will also work to create an environment in which people can feel confident about having and raising children.

主な施策

- 高齢者福祉の充実
- 障がい者(児)福祉の充実
- 健康づくりの推進
- 子育ての支援
- 地域福祉の充実とセーフティネットの推進



政策

## 5 教育・文化の振興 Promotion of Education and Culture

### 生涯を通じて人と人がふれあい共に学びあえるまちづくり



子どもたちが充実した学校生活を送れるよう、学校施設の整備やICT機器の活用などを行います。また、芸術や文化、スポーツ振興に努め、生涯を通じて学ぶことができる環境を整備します。

**Creating a City of Lifelong Learning and Human Connection**  
We will improve school facilities and make use of ICT equipment. We will also work to provide an environment that supports lifelong learning.

主な施策

- 学校教育の充実
- 生涯学習の推進
- スポーツの振興
- 人権尊重のまちづくり

政策

## 6 コミュニティ推進と行財政の効率化 Promotion of Community Development and Efficient Administration

### 市民と行政が協働してつくるまちづくり

地域まちづくり協議会など各種団体と連携し、まちの魅力発信と協働によるまちづくりを推進します。また、計画的・効率的な行財政運営に努め、自治体DXの推進などにより利便性の高い行政サービスを提供します。

**Creating a City Through Citizen-Government Collaboration**  
We will promote community development by enhancing the city's appeal and fostering collaboration. We will also provide highly convenient administrative services by advancing initiatives such as municipal digital transformation (DX).

主な施策

- 協働と交流によるまちづくり
- 開かれた市政とまちの魅力発信
- 計画的・効率的な行財政運営
- 公正確実な事務の執行



# 行政

City Government

市民の皆さまからのニーズに応えるため、徹底した行政評価の仕組みにより、定量的に施策の成果を確認しながら、各種事務事業を進めています。また、少子高齢化等を踏まえ、計画的な行財政運営に取り組むとともに、市の人口や財政規模に見合った公共施設の整備を進めています。

住民主体で結成される地域まちづくり協議会では、市民が地域の課題解決に向けて主体的に取り組んでおり、行政が伴走支援しています。

今後は、情報通信技術の更なる活用により、市民生活の利便性向上と行政運営の効率化を進めます。

To meet the needs of our citizens, we are implementing a range of administrative tasks and operations while quantitatively assessing policy outcomes through a rigorous administrative evaluation system.



市三役  
教育長 内田 淳一  
市長 松下 浩明  
副市長 上大川 順



市民参画で進める山武市民憲章検討委員会の会議



# 議会

Congress

市議会は選挙によって選ばれた18人の議員で構成されており、市民の代表者として市民の生活に欠かせない問題についての方針や議案、予算、条例などを審議し決定します。定例会は3月、6月、9月、12月に開催され、必要に応じて臨時会も開かれます。

議案はすべて本会議で決められますが、審議においては2つの常任委員会(総務建設・文教厚生)や議会運営委員会、特別委員会で専門的に話し合われます。なお、本会議はどなたでも自由に傍聴することができます。

The city council is composed of 18 members, elected through municipal elections. As representatives of the citizens, they deliberate and decide on essential matters related to civic life, including policies, proposed legislation, budgets, and ordinances.



(左から)  
議長 石川 和久  
副議長 櫻田 基介

四季の風景

# 山武彩時記

四季折々に多彩な表情を見せる山武市。季節のイベントや自然が織りなす美しい景色など、四季を彩るまちの風景をご紹介します。

**Seasonal Landscapes of Sammu: Sammu Calendar**  
Sammu City shows a wide variety of natural scenes throughout the year. This section shows the landscapes that bring color to each season – from seasonal events to beautiful wild scenery.

## 春 Spring



4月 木戸川の菜の花と河津桜  
Rapeseed Blossoms and Kawazu Cherry Trees along the Kido River



4月 九十九里ビーチドッグフェスティバル  
The Dog Festival at Kujukuri Beach

4月 成東高校では、126本の桜が咲き誇ります  
At Naruto High School, 126 cherry trees bloom in full splendor.

Summer

## 夏



7月 5つの海水浴場は、家族連れでにぎわいます  
Sammu's five swimming beaches attract many families.

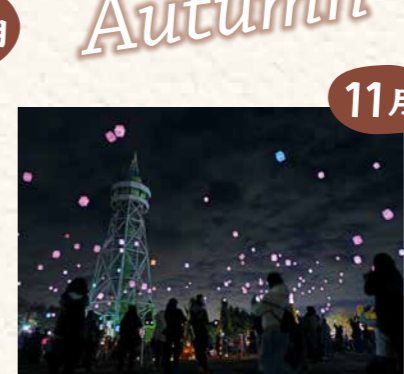
7月 山武市サマーカーニバル  
Sammu City Summer Carnival



10月 エンジョイスポーツ in 山武  
Sammu's ENJOY SPORTS outdoor sports event



10月 健康福祉まつり  
Health and Welfare Festival



11月 さんぶの森オータムフェスタ  
Sambu no Mori Autumn Festa

## 秋



11月 産業まつり  
Industrial Festival



11月 さんぶの森公園の紅葉  
Autumn Foliage at Sambu no Mori Park

## 冬



1月 駅前イルミネーション  
Station Plaza Illuminations



1月 元旦・初日の出 HAPPY SUNRISE  
The first sunrise of the New Year



1月 さんぶ苺まつりでは、いちごスイーツなどのお店が立ち並びます  
At Sammu Strawberry Festival, lines of shops offer delicious strawberry sweets.



※令和8年2月現在の情報を掲載しています

# さんむの逸品

温暖な気候に恵まれ、緑に囲まれた北総大地から太平洋に面する九十九里浜へと地形の変化に富んだ山武市。地域ごとに異なる土壌を生かし、さまざまな農作物が生産されています。山武(さんむ)の土地と人々の情熱が生んだ数々の名品を紹介します。

Blessed with a mild climate, Sammu City stretches from the Hokuso Plateau, with its abundant greenery, to the Kujukuri Coast that faces the Pacific Ocean, offering a landscape rich in variety. Each area has unique soil that enables the creation of a wide range of agricultural products. This section features a selection of fresh and fine products grown in Sammu soil and devotedly cared for by its people.



いちご Strawberries

国道126号沿いは「ストロベリーロード」と呼ばれ、多くのいちご園が並んでいます。各いちご園がさまざまな品種のいちごを栽培しており、食べ比べが楽しめることが特徴で、1~5月のいちご狩りシーズンは多くの観光客でにぎわいます。



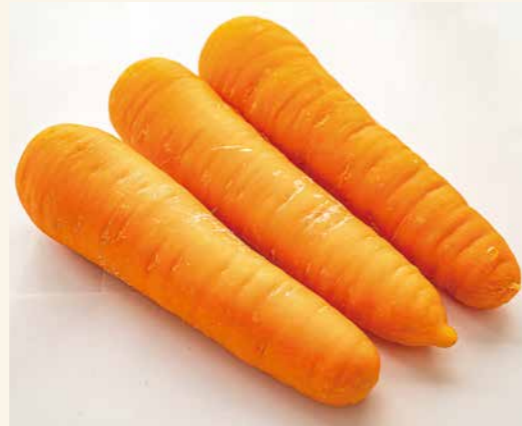
ブロッコリー Broccoli

冬が旬。県内の主な産地として知られています。



トマト Tomatoes

大玉・中玉・ミニトマトなど、広域で生産されています。

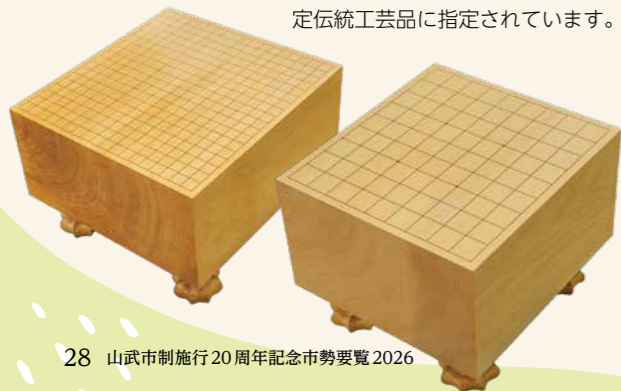


にんじん Carrots

つやがあり、色や形が美しいと評判。60年以上前から産地として知られており、県内でもトップクラスの生産量を誇ります。

碁盤・将棋盤 Go and shogi boards

希少な国産の榎を使っており、美しさが評判で多くのタイトル戦にも登場。製材から脚までを一貫して作っており、県指定伝統工芸品に指定されています。



にら Garlic chives

ハウス栽培で年間を通して収穫できます。

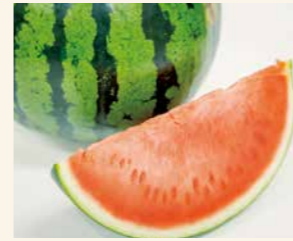


とうもろこし Corn

糖度が高くシャキシャキ食感。6・7月が旬です。

## 山武杉の雑貨 Items crafted from Sambusugi

ブランド杉として知られる山武杉は、色艶や木肌の色が良く、赤みが強いのが特徴です。地元でも古くから材木として使われていますが、近年は食器や雑貨、家具やアウトドアグッズなどにも加工されています。



すいか Watermelons

大玉、小玉スイカの産地。高い糖度が自慢です。



落花生 Peanuts

県内の落花生栽培は山武市で始まったといわれています。



はまぐり Clams

市内の飲食店では、はまぐりの浜焼きが楽しめます。



ままでの牛 Madeino beef

福島県飯舘村「ままでの牛」系譜の甘く肉質が柔らかな黒毛和牛。



日本酒 Saké

市内には4軒の酒蔵があり、各蔵元が個性のある酒造りをしています。

ねぎ Green onions

山武市の産出額は県内1位を誇ります。他の産地より長い期間収穫が可能で、甘くて柔らかいのが特徴。海っこねぎや海水ねぎなどのブランドが知られています。



## 道の駅 オライはすぬま

Oraihasanuma Roadside Station

新鮮な野菜や水産加工品など地場のおいしい特産物を販売するほか、地場特産物をふんだんに使用した人気のレストランがあります。オライとは「私の家」という意味。自分の家のようにくつろいだ気持ちで遊びに来てほしいという意味が込められています。



# 悠久の 記憶を辿る

山武市周辺は有力者を埋葬した数多くの古墳が確認されているほか、人々の信仰を集めた社寺も点在し、数々の文化財が悠久の歴史を静かに物語っています。また、歌人・作家として知られる伊藤左千夫が生まれた地でもあります。

**Town History and Cultural Assets**  
**Tracing memories from historical times**  
The Sammu area features numerous ancient burial mounds of influential figures, as well as scattered temples and shrines that have long drawn people's faith. These cultural assets quietly tell the story of Sammu's enduring history. The city is also the birthplace of Sachio Ito, a renowned poet and writer.



**島戸境 1号墳出土遺物**  
(県指定有形文化財 / 1995年3月14日指定)  
直径約20メートルある島戸境1号墳の埋葬部からは、銅鏡4面と多数の玉類が出土しています。古墳の築造時期は4世紀後半頃と考えられています。



**成東・東金食虫植物群落**  
(国指定天然記念物 / 1920年7月17日指定)  
作田川に沿う湿地帯で、食虫植物の希少な群生地。食虫植物8種が確認されているほか、約450種類を超える湿生植物も自生しています。



**大堤権現塚古墳**  
(県指定史跡 / 1990年3月16日指定)  
全長は115メートル、墳丘高は10～12メートルの前方後円墳で、総全長は174メートルを測ります。周溝が3重に巡る古墳は、県内唯一の事例です。



**歌人伊藤左千夫の生家(山武市歴史民俗資料館)**  
(県指定史跡 / 1950年11月3日指定)  
明治期に短歌・文学界で活躍した歌人・伊藤左千夫の生家。江戸時代後期初頭に建てられた、築220年を超える茅葺き屋根の家屋です。



**不動院長勝寺本堂(浪切不動院)**  
(市指定有形文化財 / 1976年7月30日指定)  
標高30メートルの小丘「石塚山」の中腹にある岩石上に建てられた、懸崖造りの朱塗りのお堂です。建立時期は少なくとも江戸時代初期と考えられています。

**五所神社本殿**  
(県指定有形文化財 / 1954年3月31日指定)  
創建は承安2年(1172)で、本殿の建立は江戸時代中期と考えられています。5間×2間、千鳥破風、栩葺きの入母屋造りとなっています。



**木造釈迦如来坐像**  
(県指定有形文化財 / 1980年2月22日指定)  
ヒノキ材の寄木造で、内ぐりを施し玉眼を入れています。宋朝風彫刻に見られる特徴が見られ、制作年代は鎌倉時代末期から南北朝時代頃と考えられています。



**木造四天王立像・木造阿難・迦葉立像**  
(県指定有形文化財 / 1979年3月2日指定)  
四天王像はいずれも2メートルを超す巨像。ヒノキ材の寄木造で彩色が施され、玉眼入りです。制作年代は嘉暦2年(1327)頃と考えられています。



**真行寺廃寺跡出土墨書土器**  
(市指定有形文化財 / 2014年12月2日指定)  
7世紀末頃に創建された寺院で、金堂跡と講堂跡が確認されました。墨書土器も出土しており、中でも「武射寺」や「仏工舎」と書かれた土器が目立っています。



**青い目の人形(日米「友情の人形」)**  
(市指定有形文化財 / 1987年3月5日指定)  
成東小学校所蔵。昭和2年(1927)に世界児童親善会から国内の小学校等に12,739体の人形が配布されましたが、太平洋戦争中に敵国の人形として多くが廃棄処分されました。

# 山武市20年の歩み

20 years of Sammu City's History



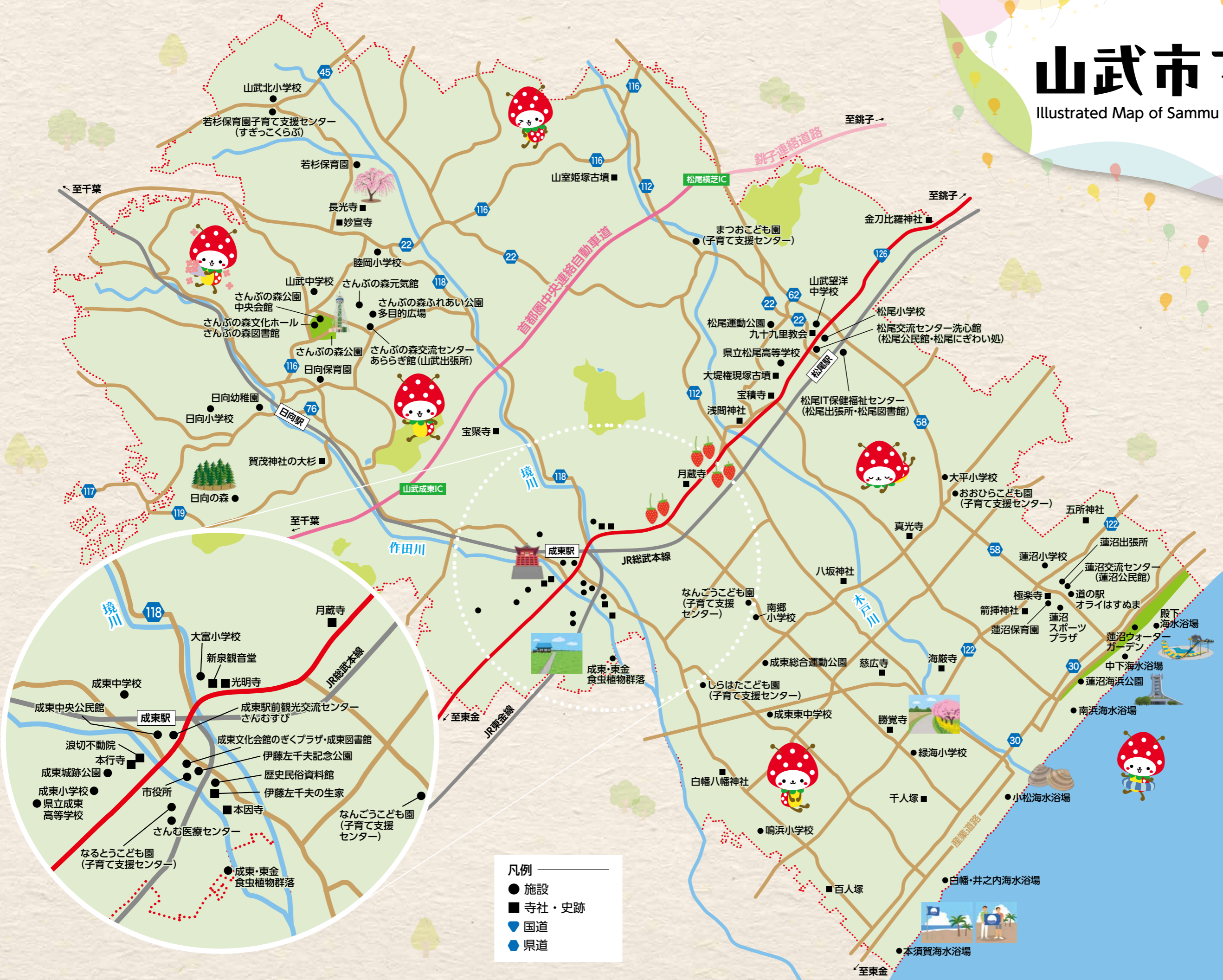
- 平成18(2006)年 3月 3町1村の合併により山武市誕生
- 4月 山武市初議会
- 平成19(2007)年 4月 本庁方式に移行
- 10月 第1回市民体育祭開催
- 平成20(2008)年 4月 なんごうこども園・まつおこども園開園
- 4月 むつみのおか幼稚園開園
- 4月 保育所・幼稚園保育料第3子以降無料化
- 平成21(2009)年 8月 電子申請届出サービススタート
- 9月 八都県市合同防災訓練実施①
- 平成22(2010)年 4月 地方独立行政法人さんむ医療センターがスタート
- 11月 ゆめ半島千葉国体オリエンテーリング開催②
- 平成23(2011)年 3月 東日本大震災で山武市も大きな被害
- 11月 さんむ5,000本植樹祭開催③
- 平成24(2012)年 4月 納税推進のまち宣言、税金を大切に使うまち宣言
- 9月 山武市マスコットキャラクターに「SUNムシくん」④
- 平成25(2013)年 4月 基幹バス、乗合タクシー本格運行
- 10月 岩手県大船渡市と災害時における相互応援に関する協定締結
- 平成26(2014)年 10月 木戸地区津波避難タワー完成
- 12月 東京五輪スリランカ事前キャンプ招致について合意
- 平成27(2015)年 4月 山武市消防団女性部が発足
- 7月 さんむ田んぼアート開催
- 10月 松尾交流センター洗心館開館
- 平成28(2016)年 1月 東京2020オリンピックホストタウン(スリランカ)に決定
- 4月 さんむEG(エコノミックガーデン)推進協議会設立
- 8月 未来への道1,000km縦断リレー開催⑤
- 11月 市制施行10周年記念式典⑥
- 平成29(2017)年 7月 子育て支援センター新設
- 7月 青少年をスリランカへ派遣(交流)
- 8月 ウッドスタート宣言

- 10月 成東総合運動公園リニューアル(改修)
- 12月 成東駅前観光交流センターオープン⑦
- 平成30(2018)年 3月 鈴木孝政氏(市出身プロ野球選手)名誉スポーツ大使就任
- 3月 蓮沼交流センター開館⑧
- 4月 松下浩明市長就任
- 平成31・令和元(2019)年 4月 統廃合により新たに山武中学校と松尾小学校が開校
- 4月 ブルーフラッグ国際環境認証を初取得(本須賀海水浴場)⑨
- 7月 山武市防災士協会設立
- 9月、11月 台風15号、19号による甚大な被害(倒木等)
- 令和2(2020)年 1月 旅券申請・交付窓口の設置
- 6月 千葉県内初のゼロカーボンシティ宣言
- 7月 成東・東金食虫植物群落が国天然記念物第1号指定から100年
- 令和3(2021)年 3月 井之内津波避難広場が完成
- 4月 旧山武南中学校跡地に日向小学校が移転・開校
- 7月 蓮沼海浜公園で聖火祭典
- 11月 千葉商科大学人間社会学部と相互協力・連携協定を締結(山武市応援学生隊)
- 令和4(2022)年 3月 浦安市と森林整備の実施に係る協定を締結
- 4月 松尾中学校と蓮沼中学校を統合した山武望洋中学校が開校
- 6月 山武市歴史民俗資料館が開館から50年
- 8月 松尾小学校新校舎の完成⑩
- 令和5(2023)年 10月 エンジョイスポーツ in 山武を初開催
- 5月~9月 千葉県誕生150周年記念・田んぼアート制作(山武市応援学生隊)⑪
- 11月 山武市産業まつりを5年ぶりに開催
- 令和6(2024)年 4月 千葉県誕生150周年記念・山武市百年後芸術祭の開催
- 7月 本須賀海岸で市内初のドローンによる監視活動
- 9月 さんむ医療センター新病棟の開院
- 令和7(2025)年 1月 さんむ苺まつりを初開催
- 3月 山武市農業構想を策定
- 8月 新学校給食センターの完成
- 10月 山武市健康福祉まつりを7年ぶりに開催
- 12月 茨城県常総市と初の友好都市協定を締結



# 山武市マップ

Illustrated Map of Sammu City



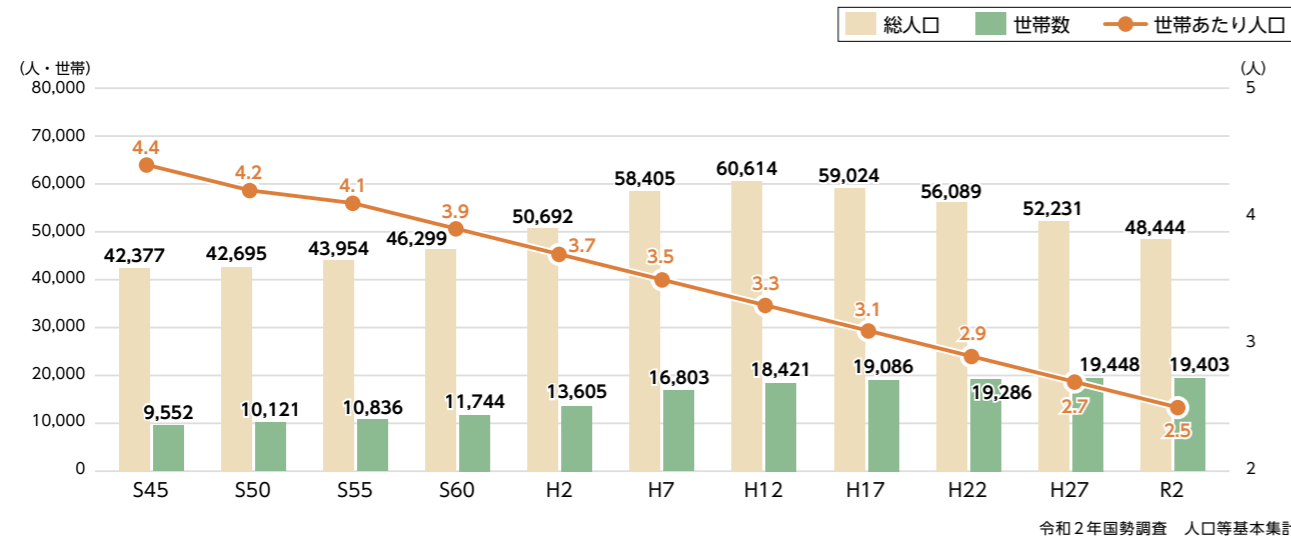
- 凡例
- 施設
  - 寺社・史跡
  - ▼ 国道
  - ◆ 県道



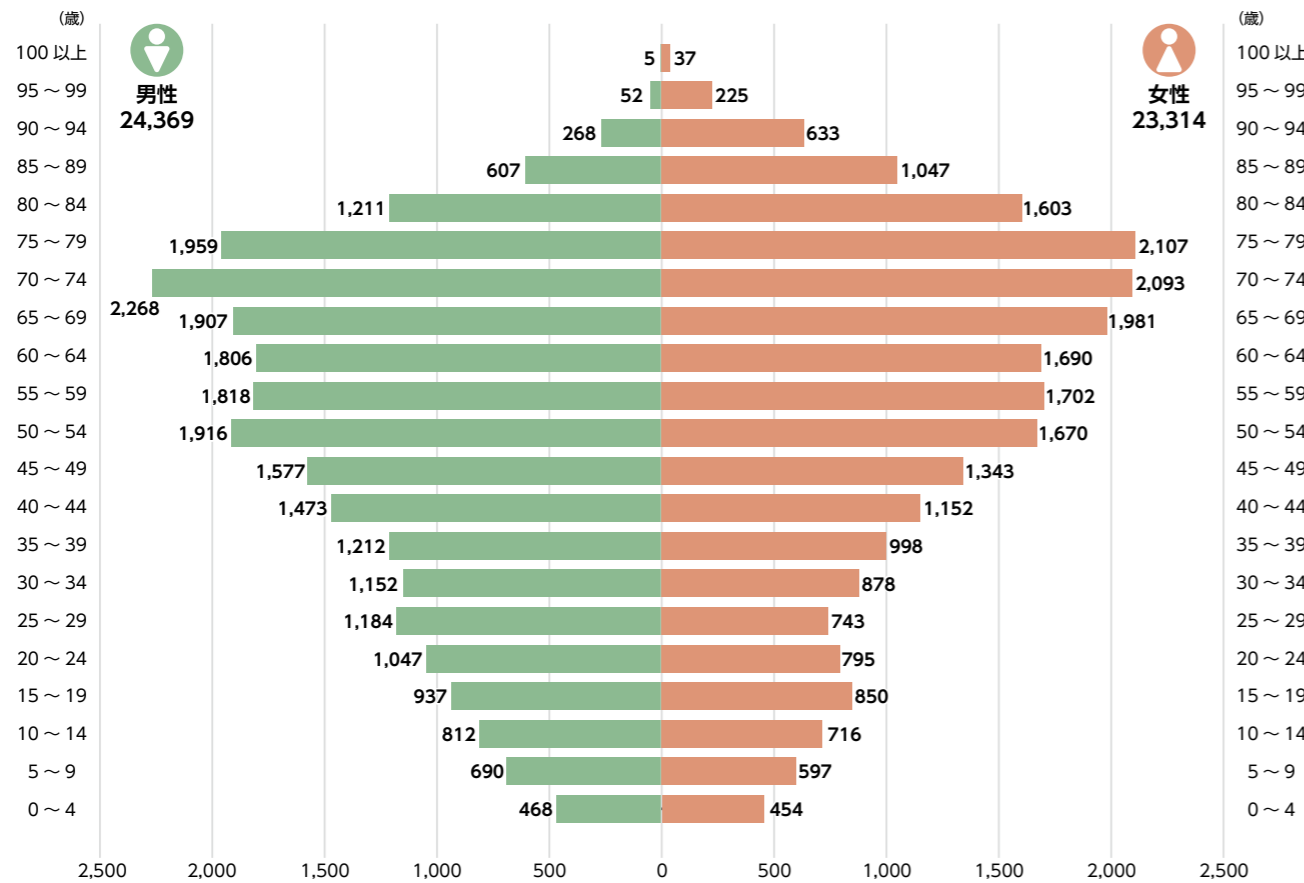
面積 / 146.77km<sup>2</sup>  
 人口 / 46,933人  
 世帯数 / 22,866世帯  
 (令和8年2月現在)

# 人口

人口・世帯・世帯あたり人口の推移

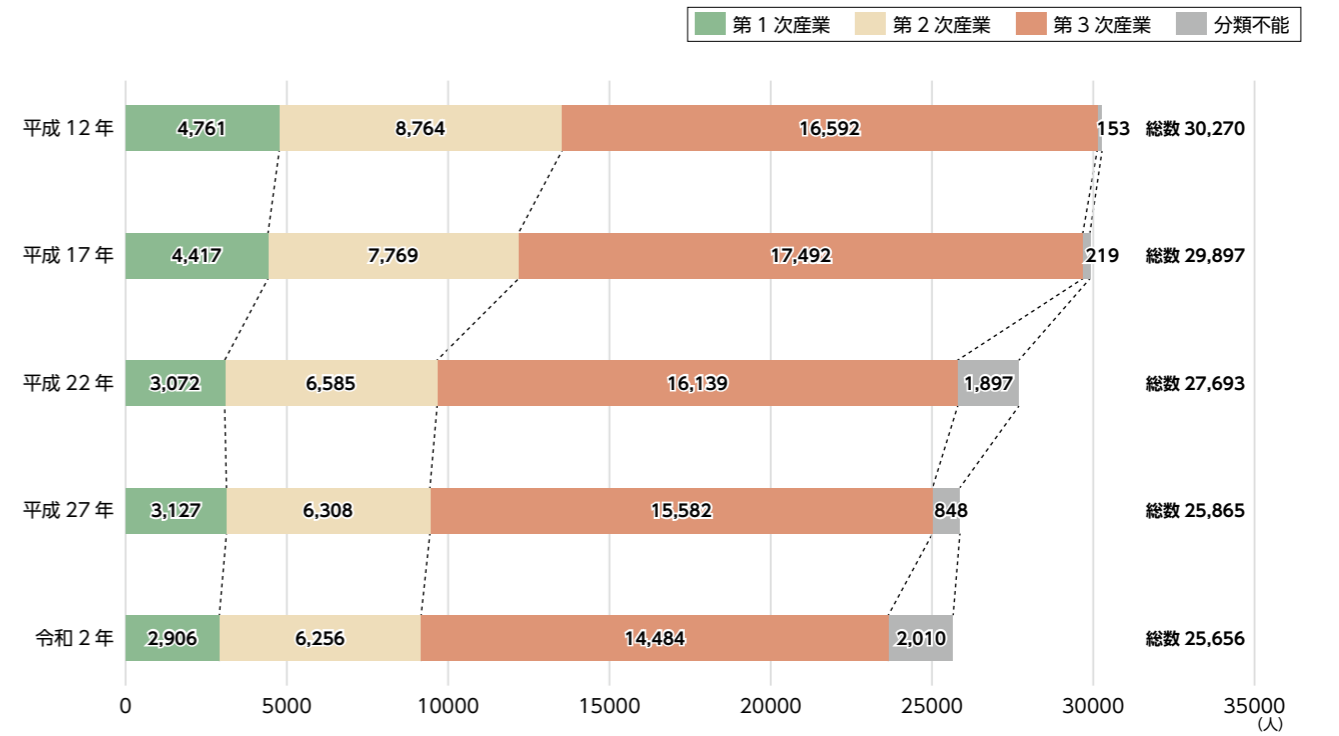


男女別・年齢階層別人口

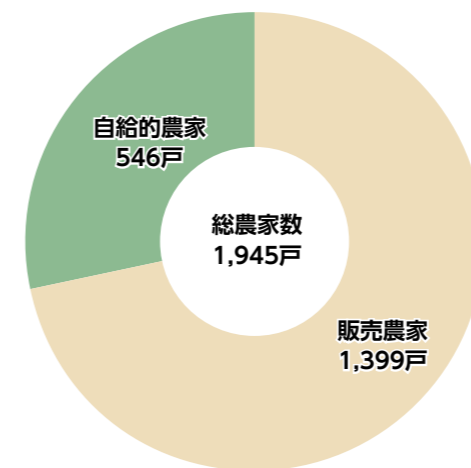


# 産業

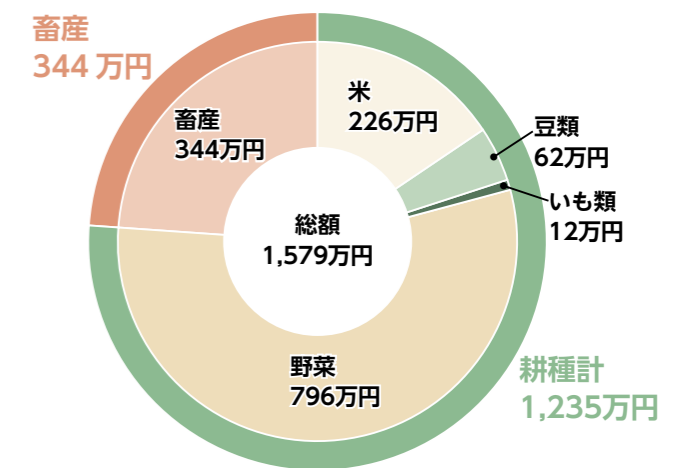
産業別従事者数の推移



農家人口



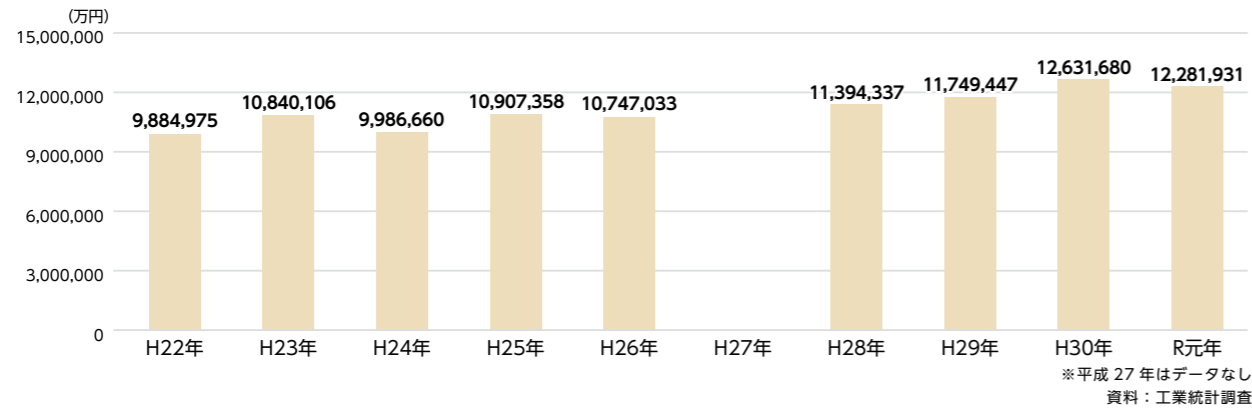
農業粗生産額



## 工業の推移

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
事業所数(カ所)	121	112	110	106	100	—	109	96	101	98
従業者数(人)	3,266	3,136	3,082	3,071	2,999	—	2,740	2,924	2,969	3,003

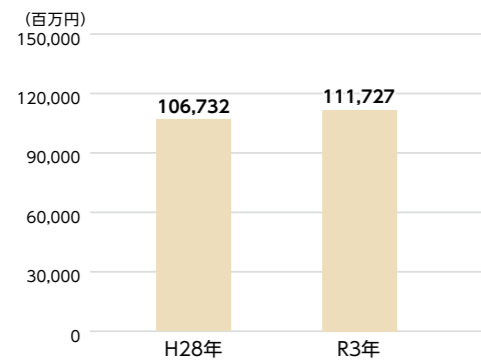
出荷額



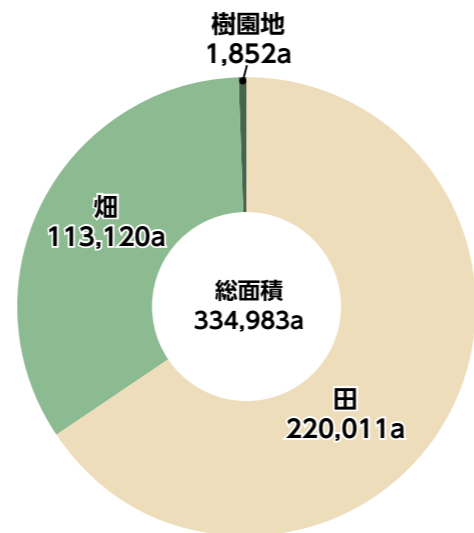
## 商業の推移

	平成28年	令和3年
事業所数(カ所)	340	316
従業者数(人)	2,619	2,728

年間商品販売額



## 耕地種類別面積



## 生活

### 一年あたりのごみ処理状況

可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他のごみ	合計
10,848t	341t	678t	802t	20t	12,689t

資料：環境保全課

### こども園・保育園の状況

	数	人数
こども園	5	487人
保育園	3	214人

資料：子育て支援課  
(令和7年3月31日現在)

### 医療施設、保健・福祉施設の状況

保健・福祉施設	数	医療施設	数
特別養護老人ホーム	5	病院・一般診療所	20
介護老人保健施設	3	病床	199
デイサービスセンター	16		
デイケア	4		
グループホーム	6		
短期入所施設	8		
老人福祉センター	1		

資料：高齢者支援課・健康支援課  
(令和7年3月31日現在)

## 教育・文化

### 文化・スポーツ施設の状況

文化施設	数	スポーツ施設	数
図書館	3 蔵書数 297,445冊	体育館	2
公民館	3	陸上競技場	3
文化会館	2	野球場	5
資料館	1	サッカー場	2
その他	2	テニスコート	3
		武道館	2
		フットサルコート	1

資料：教育委員会  
(令和7年3月31日現在)



## 幼稚園・小学校・中学校の状況

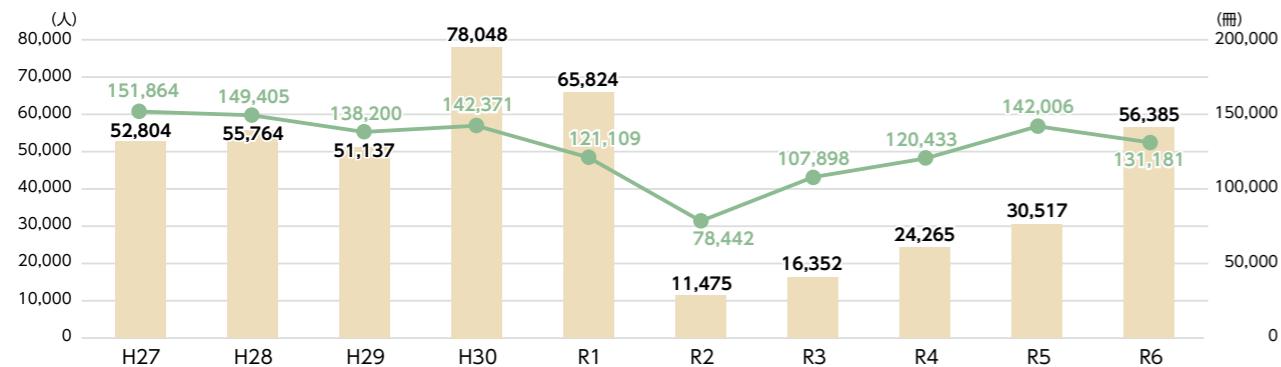
幼稚園	小学校	中学校
施設数 1	施設数 11	施設数 4
園児数 61人 (令和7年4月1日現在)	児童数 1,636人 (令和7年5月1日現在)	生徒数 901人 (令和7年5月1日現在)

資料：子育て支援課 教育委員会 (令和7年5月1日現在)

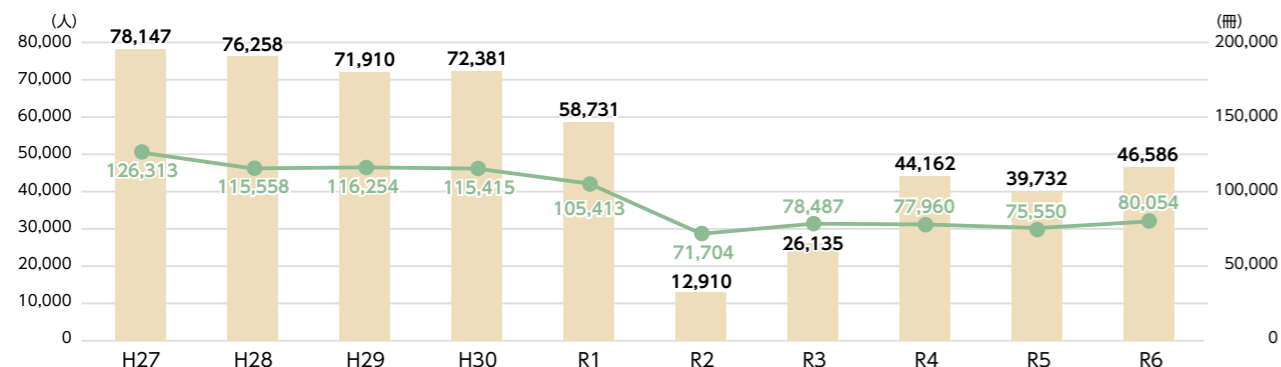
## 【平成27年度～令和6年度】来館者数・貸出冊数

来館者数 貸出冊数

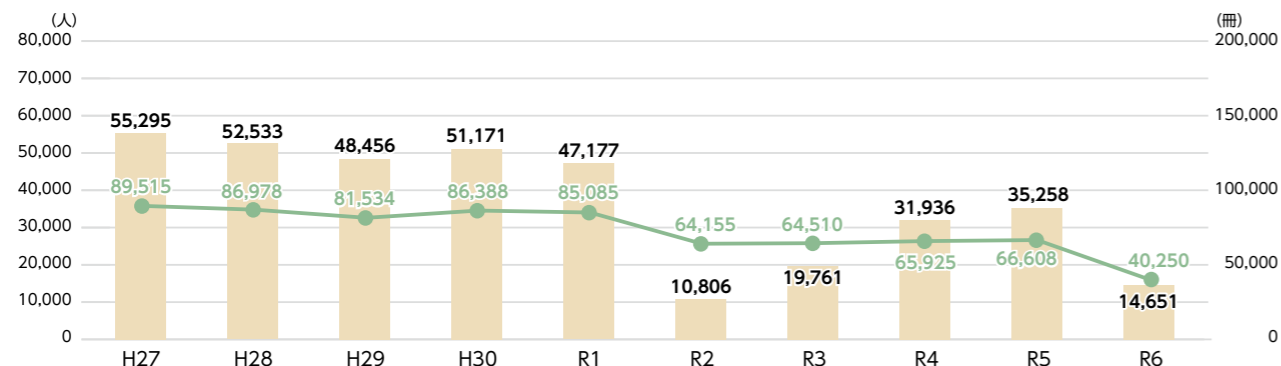
### 成東図書館



### さんぶの森図書館



### 松尾図書館



資料：教育委員会



### 市章

太陽に映える恵みの大地と太平洋をイメージしました。山武市の頭文字「山」をモチーフに、未来を拓く新しい風を感じる躍動感に満ちた山武市の姿を表わしています。(平成18年10月制定)



### SUN(サン)ムシくん

「SUN=太陽」と「ムシ=テントウムシ」をモチーフにした山武市のマスコットキャラクターです。太陽のような明るさと、いちごを思わせる頭のデザインで、山武市の豊かな自然と未来への希望を表現しています。元気で優しく、どんなときも前向きに、みんなに愛と活力を届けます。



市の木「スギ」



市の花「ノギク」



市の鳥「ウグイス」



「山武市」の知名度をさらにアップ!

## PR動画公開中!

「それ、さんむだったんだ…」山武市の魅力と市名を、全国へ楽しく伝えるショート動画を三部作（「さんむ」だけに）で公開中。みんなでシェアして拡散しよう！ 山武市公式 YouTube チャンネルでも視聴できます。



いちご狩りの  
あの町って…



いわし丼の  
道の駅って…



あの  
名作小説の…



## 山武市の公式SNS

---



公式X

<https://x.com/sammu296>



公式インスタグラム

[https://www.instagram.com/sammumagazine\\_official/](https://www.instagram.com/sammumagazine_official/)



公式LINE

<https://page.line.me/632khaae>



公式YouTube

<https://www.youtube.com/channel/UCZpXEjrWULMNkACrJTJ41wQ>



## お役立ちサイト

---

ふるさと納税

<https://www.city.sammu.lg.jp/shisei/furusato/page004911.html>



移住・定住

<https://www.city.sammu.lg.jp/kurashi/ijyu-teijyu/>



さんむ医療センター

<https://www.sanmu-mc.jp/>



歴史民俗資料館

<https://www.city.sammu.lg.jp/kyouiku/bunkazai-rekishi/siryokan/>



図書館

<https://lib.city.sammu.lg.jp/>



## 山武市制施行20周年記念市勢要覧2026

企画・編集／山武市総合政策部秘書広報課

〒289-1392 千葉県山武市殿台296番地

TEL 0475-80-1112(代)

制作／株式会社エリート情報社

発行日／令和8年2月